

アンクラップド・シアター

文／平葎健悦（演出家、自然栽培米農家）

それは「演劇の死」を意味しかねない
と、かの野田秀樹が「公演中止で本当に
良いのか」と題する意見書を3月1日、
野田地図に公開した。2月26日の政府
による文化イベント自粛要請を受けて
のことだ。

「演劇は観客がいて初めて成り立つ芸
術です。スポーツイベントのように無
観客で成り立つわけではありません。」
モリカケサクラエトセトラ、矢継ぎ

早の荒業にあいとり補助金不交付も
あつてか、「一演劇人として」即刻意見
表明すべきと考えたのだろう。3月2
日から全国一斉休校と発表されたのが
2月27日だった。刻々と情報は更新さ
れるが、いまだ先は見えない。まさに、い
わばあのタイミングでなければ言えな
かった。「いかなる困難な時期であつて
も、劇場は継続されねばなりません。」

こんな困難なコロナ禍に、豊島重之さ
んならどんな演劇をつくってみせただ
ろうか。2015年に青森県美で《ス
ヴァールバル〜種子の方舟》を上演した
豊島さんなら、翌年旧八戸市美にグラン
ギニョル未来を招聘し《ガマのなかの帰
還困難区域》上演を行った豊島さんな
ら、そのとき持ち出したのは黒田喜夫の
「地中の武器」でなかったか。宮沢賢治
の「ながれたリ」も後にまた（ー）
今こそ豊島さんの演劇を語りたい。が
その前に語るべきことがある。昨年11月

1日、世界遺産平泉関山中尊寺の「拍手
をしてはいけない音楽会」、バスキング
ジャパン 戸田昌征のキュレーションに
よる《千界一音の夜》がそれだ。

会場は、かつて金色堂が収められ室
町以降風雪から守ってきた「旧覆堂」
（重文）。がらんだうの五間四方の真ん
中に巨大な卒塔婆が心木あるいは避雷
針のように今はそびえ立つ。



拍手をしてはいけない音楽会「千界一音の夜」@中尊寺
（写真 バスキングジャパン）

開演前の僧侶の解説、藤原清衡公の
「中尊寺落慶供養願文」について。（戦
乱で多くの命が失われた。御魂はあの
世へ、朽ちた骨は土となった。この鐘
の音が大地を響かす度に、すべての失
われた霊を慰め浄土へ導いてくれます
ように。）

拍手をしてはいけない理由も明らか
にされた。御神体や秘仏のように「目に

してはいけない」ものがある。そうし
た、見ることができない「畏れ多き存
在」に向けて演奏する。よって今夜は、
拍手は無用。

演奏が始まる。アルゼンチンギター
（表板ウラの共鳴）とビブラフォン（音
板ウラの共鳴）の音色と静寂が交互に訪
れる。座った椅子が温かく感じられ、椅
子ではなくそれは自分の体温だと気づ
き、ふと豊島さんの言葉を思い出した。

「二匹のハニーアントが皮膚の上を
伝って歩いていく、その時皮膚の裏側
を歩いているもう一匹のハニーアント
の事実性を感じとること。それが重要
なのだ。」

ウラは見えない。音も沈黙も聞か
れることはできない。見えないが「アル」。
見ることは「見えない」ものによって成
立している。これを「演劇」という。皮
膚のウラの演劇、足のウラの演劇だ。

その夜の音楽は避雷針を伝わり地中
に響き、地球の裏まで一気に突き抜け
て再び天空に舞い戻って聞こえてくる
ようだった。

終演後、拍手をしてもいいとの合図
があり、満場の拍手に覆われたことを
付け加えておく。

●筆者近況

先を見通せない、未来に希望を見いだせないとい
う状況を何度も乗り越えてきましたが、もうこれ以上
の災厄が皆様方ありませんよう願うばかりです。
アマビエを。

演劇空間 スペースベン

～演劇好きのための、演劇の場～

※特別番組以外 金曜日は19時30分～、料金は一般前売500円
大学生以下前売200円（当日それぞれ100円増し）

※チケットはスペースベンにて販売。スペースベンの上演内容は、
ホームページまたはメールマガジンでご確認下さい

八戸市柏崎1-11-8 TEL:080-6025-0990 FAX:050-3588-8350
E-MAIL:owner@spaceben.com URL:https://spaceben.com/



FANS FRIDAY AMUSEMENT NEGATIVE SHOP

FANS予定▶第1369～1373回

新型コロナウイルス対策のため、
当面の間、関係者打ち合せとします

WHAT'S
"FANS"?

多目的スペース「SpaceBEN」にて、毎週金曜日の
夜7時30分から約30分の芝居やダンスやライブを
楽しむ企画です。

— 一般前売500円 / 大学生以下前売200円（当日それぞれ100円増） —
公演情報配信ご希望の方は、fans-apply@spaceben.com宛にメールをお送りください。